



木もれびの森の毒草

今年度、ウラシマソウ、ヒガンバナ、ヨウシュヤマゴボウと森の毒草を紹介してきましたが、調べてみると意外な事に沢山の毒草がありました。森でよく目にする毒草です。

キンポウゲ科の仲間にはいくつか毒の成分があるものがあります。

ニリンソウ:花期4月～5月、全草にアルカロイドのプロトアネモニンなどの有毒成分を含むが火を通せば毒性はなくなり北日本では食べられています。胃や腸の炎症、皮膚のかぶれに注意。若菜が猛毒のあるトリカブトに似ているために間違えて採取する事故が多い。**イチリンソウ**、**キクザキイチゲ**も全草に有毒成分があります。

センニンソウ:花期8月～10月。全草にプロトアネモニンと呼ばれる有毒成分を含み葉や茎の汁が皮膚に付着すると肌の弱い人はかぶれます。キンポウゲ科の仲間は要注意ですね。

オニドコロ:ヤマノイモ科。花期7月～8月。全草にアルカロイドのジオスコリンやジオスシンなどの有毒成分を含み誤って食べると胃腸の粘膜が炎症を起こします。ヤマノイモに似て根茎の誤食がある。毒草だが薬草としても利用され腰やひざの痛み止めに用いられています。

キツネノカミソリ:ヒガンバナ科、花期8月～9月。全草にリコリンと呼ばれる毒があり特に根に多く含まれる。誤って食べると、吐き気・下痢・けいれんなどの症状が現れる。鱗茎が小さいのでノビルと間違えて誤食することがある。要注意。

ムラサキケマン:ケシ科、花期4月～6月。全草にけいれん作用のあるアルカロイドなどの有毒成分を含み誤って食べると吐き気・脈拍低下・呼吸麻痺・心臓麻痺などの症状が現れる。

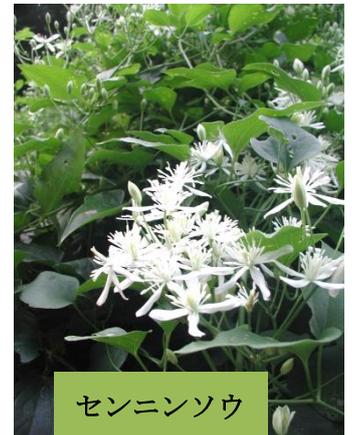
他にも、**サラシナショウマ**・**ヒルガオ**・**ヘクソカズラ**・**ワレモコウ**などなど。毒草と薬草、どうやら表裏一体のようです。(高橋)



ニリンソウ



キクザキイチゲ



センニンソウ



キツネノカミソリ



ムラサキケマン



オニドコロ 雌花

木もれびの森の野鳥たち 2月 <鳥たちの冬越しは・・・>

1月、森の中も雨の少ない日が続きました。野鳥たちは水を求め、畑のたまり水や木のうろにやって来ていました。この冬は木の実が多かったわりには、冬鳥の飛来が少なく、気になります。

この時期になると、ヒヨドリは次々に木の実を丸呑みし、トウネズミモチの黒い実もすっかり食べつくされていました。ツグミの仲間のシロハラは、開けた場所が苦手、アオキやササが茂る中で、ミズやジャノヒゲの実などを見つけ、食べることに余念がありません。コジュケイの“チョットコイ、チョットコイ”と警戒の声に、あわてて茂みの中に消えていきました。

木もれびの森では、大型のタカ、オオタカやノスリが上空を滑空して、森の中の食べ物をねらいます。地面ではキジバトやドバトがゆっくり木の実をついばんでいるすきに襲われ、生き物たちの厳しい生存競争が繰り広げられます。

立春が過ぎ、春のきざしが近づくと、エナガやシジュウカラたちの混群は、少しずつ群れの解消に向かいます。恋の季節を迎えながら、エナガは一番乗りにはペア探しに入ります。それでも虫たちの多くはまだ冬ごもりの最中。暖かい春が来るまで野鳥たちは、乏しくなった食べ物を探してもう一頑張りが続きます。(瀬尾)



シロハラ

木もれびの森の樹木 (30)

寒い日が続いていますが、比較的暖かいよい天気の日には森を散策するのは贅沢な時間の過ごしかたです。落葉樹の葉はすっかり落ち寂しい情景ですが、散策路に覆われた落ち葉を踏むと足に軽く柔らかい感触が伝わり、カサカサと聞こえるときは舗装された道の上では決して味わえない楽しみです。

また、冬の時期は落葉樹が枝だけの裸になった今が枝先の冬芽や樹形全体の観察で樹木の種類を知ることができます。23号から紹介してきました低木ですが今回はツゲ、カマツカ、ツリバナです。

ツゲ(黄楊): ツゲ科ツゲ属。関東地方以西に分布する常緑小高木で樹高3~8m。葉はタマゴ形で密に段層をなしてつきます。花期は3~4月に淡黄色の小さな花を数多くまとめてつけます。材は黄色を帯び固く木目が細かく印鑑や櫛等に使われます。



ツゲ



カマツカ

カマツカ(鎌柄):バラ科カマツカ属。分布は全国に分布し、樹高5~7mほどの落葉小高木です。葉は長さ4~7cmの長楕円形で葉先は尖っています。花期は4~6月に白色の花を10~20個つけます。果実は秋に赤色に熟します。名前の由来は材が丈夫で折れにくく、鎌の柄などに用いられたためです。

葉は先が尖ったタマゴ形で長さ3~10cmほど。花期は5~6月で、葉のつけ根から柄をだし黄緑色または紫色の小さな花を多数咲かせ垂れ下り、秋に実は赤く熟すと5つに裂けます。

花や実が吊り下がるように、垂れ下るようすから名前を付けられました。(林)

ツリバナ(吊花):ニシキギ科ニシキギ属。全国に分布する落葉低木で、高さ1~4mほどになります。



ツリバナ